

# あなたと議会



2015  
186号  
5月25日発行

**議員定数・政務活動費削減  
賛成多数で可決!!**

市政を問う  
議会からあなたへ



# 議員定数・政務活動費削減

## 賛成多数で可決!!

平成27年度第1回鹿沼市議会臨時会（2月12日開催）で議員提案による「鹿沼市議会議員定数条例」「鹿沼市議会委員会条例」「鹿沼市議会政務活動費の交付に関する条例」の一部改正を賛成多数で可決しました。これにより議員定数が26人から24人に、政務活動費が議員一人当たり月額2万8千円から2万5千円に改められました。議員定数は、平成27年9月19日任期満了に伴い行われる鹿沼市議会議員の一般選挙から、政務活動費は平成27年4月1日から施行されます。また、議員定数を24人に変更することに伴い、各常任委員会

### 議員定数とは

議員の定数は、従来、地方自治法により人口規模に応じて「法定数」が規定されていましたが、地方議会の自己決定権を尊重する観点から、この法定定数制度が改められ、自治体の条例で定めることになっています。

### 政務活動費とは

地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究に資するため必要な経費（研究研修費、調査旅費、資料購入費等）の一部として、議会における会派に対して交付するものです。年度末において交付された政務活動費に残額があった場合は、これを返還することになっています。各会派の収支報告書等及び領収書等の証拠書類の写しは、5年間保存され閲覧できます。

### 《提案理由の説明》



議会運営委員会  
委員長  
富久田 耕平

議員定数については、市民に分かりやすく、開かれた議会運営を行うことを目的に設置した、議会改革調査特別委員会に付託し、計8回にわたって慎重に検討してまいりました。

平成26年12月9日に委員長から報告書の提出を受け、各会派幹事会に諮って承認し、本日の臨時会に上程したものです。議会改革調査特別委員会の協議の中で議員定数については（旧みん

なの党、旧未来クラブ、無所属鰐原議員）が6人削減、（日本共産党）が現状維持、それ以外の会派が2人削減と、さまざまな意見が出されましたが、議会の役割や仕事量が増大する中で、議会改革の途上にあることや、議員間の活発な討議ができる議員数として24人は必要であることから2人減といたしました。

議員案第2号鹿沼市議会委員会条例の一部改正につきましては、議員定数を24人に変更することに伴い、各常任委員会の定数を各6人とするものであります。議員案第3号鹿沼市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正につき

ましては、政務活動費を現在の月額2万8千円から、3千円を減額し、月額2万5千円にするものがあります。

政務活動費についても、議会改革調査特別委員会に付託し、協議の中では（明峰、旧みんなの党、無所属鰐原議員）が全額削減、（鹿正会）が月額8千円の減額、（無所属市民の会）が月額3千円の減額、（旧未来クラブ）が増額、（それ以外の会派等）が現状維持との意見が出されましたが、政務活動費の執行率などを考慮し、月額2万5千円が適当との結論に至りました。何とぞ議員各位のご賛同をお願いします。

# 26人から24人に



# 進む議会改革



## 議員定数が

議会改革調査特別委員会で協議しました。

平成25年12月20日に議会改革調査特別委員会を設置し、8回にわたる会議を開催し調査検討をしました。その検討結果を中間報告として議長あて提出しました。(平成26年12月9日)

### 1. 議員定数について

議員定数は2名削減し24名とする。協議の中では6名削減(旧みんなの党、旧未来クラブ、無所属鰐原議員)、現状維持(日本共産党)、2名削減(前記以外の会派等)と様々な意見が出されたが、議会の役割や仕事量が増大する中で、議会改革の途上にあることや、議員間の活発な討議ができる議員数として24名は必要であることから2名減とした。

### 2. 議員報酬について

議員報酬については現状維持とする。

2割を超える報酬削減、現状維持、増額など様々な意見が出されたが、削減することにより新たに議員を志す若手の意欲を削ぐことにならないか、議員としての身分保障の期間も短期的であり、積極的な議員活動のため増額の必要などの意見もあり、現状維持が適切とした。

### 3. 政務活動費について

政務活動費は、月額3千円を削減し、月額2万5千円とする。

協議の中では、全額削減(明峰、旧みんなの党、無所属鰐原議員)、月額8千円減額(鹿正会)、月額3千円削減(無所属市民の会)、増額(旧未来クラブ)、現状維持(前記以外の会派等)との意見が出されたが、政務活動費の執行率などを考慮し、月額2万5千円が適当であるとした。



## 議員の賛否

- 議員案1 鹿沼市議会議員の議員定数条例の一部改正  
議員案3 鹿沼市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正

賛成

【政和会】小林充・谷中恵子・関口正一・橋本正男  
【鹿正会】算則男・赤坂日出男・塩入佳子・佐藤誠  
【公明党】荒井正行・鈴木敏雄  
【明峰】津久井健吉・増淵靖弘・横尾武男・富久田耕平  
【無所属市民の会】大島久幸・船生哲夫  
【民主党】大貫毅・小川清正  
【未来】小島実・湯澤英之  
【日本共産党】芳田利雄

反対

【未来】館野裕昭・小松英夫  
【無所属】鰐原一男



- 議員案2 鹿沼市議会委員会条例の一部改正

賛成

【政和会】小林充・谷中恵子・関口正一・橋本正男  
【鹿正会】算則男・赤坂日出男・塩入佳子・佐藤誠  
【公明党】荒井正行・鈴木敏雄  
【明峰】津久井健吉・増淵靖弘・横尾武男・富久田耕平  
【無所属市民の会】大島久幸・船生哲夫  
【民主党】大貫毅・小川清正  
【未来】館野裕昭・小島実・湯澤英之・小松英夫  
【日本共産党】芳田利雄

反対

【無所属】鰐原一男



※議員数25名、評決参加議員数24名(議長は評決には加わりません。)

企業誘致について伺う



# 市政を問う

3月定例会で16人が登壇  
鹿沼市政について質問をしました



質問

新産業団地計画策定の詳細、現時点での問い合わせ状況を伺う。

答 弁 (市長)  
積極的な誘致活動を進めていきます。

位置については鹿沼工業団地南側、さつきロード周辺地域を想定しており、面積は現時点では20〜30ヘクタール程度と想定しています。立地企業は、引き合い相談の多い製造業や物流業等を中心に想定しています。事業計画の素案は、庁内検討会で課題を整理し本年7月を目標にまとめ、その後地元への説明会等を行い、年内には事業計画を

策定する予定です。計画着工や完成の時期は現時点では未確定ですが、関係機関との調整も含めてスピーディーに事業を進めていきます。

東北自動車道鹿沼インターチェンジ周辺への立地を希望する企業の引き合い相談が過去3年間で31件ありました。うち1ヘクタール以上の大規模の用途の相談は16件で、ほとんどが製造業でした。市内の企業からも立地要望が寄せられています。雇用が多く見込めるような経済効果の高い企業に立地してもらえよう積極的な誘致活動を進めていきたいと考えています。



中山間地域の  
振興について伺う



**質 問**  
中山間地域の課題、今後の振興策について伺う。

**答 弁** (総務部長)  
今後、様々な取り組みを進めていきます。

本市の中山間地域には、豊かな自然、多彩な観光資源があり伝統的な農林産物も生産しています。しかし、少子高齢化の進行によるコミュニティ機能の低下、農林業の後継者不足等、多くの課題があり、学校、更には集落の存続が危惧されているところもあります。

これらの課題に対し、ハード面では生活道路や林道整備、圃

場整備、観光施設や学校の整備、地上波デジタル難視聴対策、消防団施設の整備、ソフト面では耕作放棄地対策、野生鳥獣害防止対策、間伐や里山林整備、コミュニティ活性化支援等を進めてきました。今後もこの魅力ある地域を戦略的にアピールし、交流人口の拡大を図るための仕組み作りを進めたいと考えています。特に木材を活かした事業、空き家等を活用した施策、都市住民の定住化、国内外から誘客するニューツーリズム等、本市の地方版総合戦略や次期総合計画に位置付けて取り組んでいきたいと考えます。



▲豊かな自然に恵まれた本市の中山間地域

空き家対策について伺う



**質 問**  
「空き家等対策の推進に関する特別措置法」施行されたが、本市の対応について伺う。

**答 弁** (市民部長)  
総合的な空き家対策を講ずる必要があります。

国から基本的な指針が告示されたので、実施体制の整備を行い、現在実施している空き家調査の見直し等を行った後に「空き家等対策計画」の作成や「協議会」の設置を検討していきたいと考えています。

空き家対策の進め方については、人口減少が進む中、定住人口、交流人口の拡大の面からも

空き家の利活用は重要であると考えています。国も特別措置法の施行等、空き家対策に本腰を入れ始めています。本市としても既に取り組んでいる空き家対策の体制を強化し、総合的な空き家対策を講ずる必要があると認識しています。なお、本年度から着手した空き家の実態調査等を踏まえ、空き家バンクの仕組み作りを進めるとともに、農山村での生活を希望する都市住民や空き家・空き店舗を活用した起業創業を希望する若者等への積極的なアピール等、人口対策としても有効な空き家対策を進めていきたいと考えています。

特別措置法における空き家の定義

- 「空家等」
  - ①著しく衛生上有害となるおそれのある状態
  - ②適切な管理が行われないことにより著しく景観を損なっている状態
  - ③その他周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態にある空家等をいう。
- 「特定空家等」
  - ①倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態



人口減少と  
地方創生について伺う



質 問

地方創生に対する市の対応、事業（案）の内容を伺う。

答 弁（市長）

魅力ある、効果の期待できる事業を実施します。

今年1月に市長を本部長とする地方創生推進本部を設置し、「地方人口ビジョン」「地方版総合戦略」の策定に着手しました。「地方活性化・地域住民生活等緊急支援のための交付金」は消費喚起、生活支援のための地域支援型と地方創生先行型があります。地域支援型の事業は一般向けのプレミアム付商品券の発行と子育て支援のためのプレ

ミアム付き商品券の発行支援です。地方創生先行型の事業は「鹿沼のチカラと魅力を掘り起し地域資源の活用」に資する事業や「各地区の振興策、特に中山間地域の振興に資する事業」等様々な視点で選定しました。「木のまちツアー事業」は、栗野第一小学校を核とし、木造公共施設等を活用して実施し概算の予算が100万円、「森と文化の交流促進事業」は旧栗野中学校等を有効活用し、映画やドラマのロケ等のイベントを誘致する事業で概算の予算が140万円です。各事業は現在、国に案として提出し調整をしています。



▲木造公共施設を活用した「木のまちツアー事業」（栗野小学校）

子ども・子育て  
支援新制度について伺う



質 問

事業計画（案）は今後どのように計画決定されるのか伺う。

答 弁（保健福祉部長）

次年度以降も継続して審議していきます。

11月の議員全員協議会で示した事業計画（案）を幼稚園連合会、民間保育園連盟に説明した後、12月下旬から翌1月にかけてパブリックコメントを実施しました。パブリックコメントによる意見等はなかったため、基本的な内容は修正せず、2月20日の第8回鹿沼市子ども・子育て会議において計画案の了承を得た後、市長に答申を行いました。

た。今後は栃木県と協議をし、市長の最終決定を得た後、市民に広く周知していく予定です。鹿沼市子ども・子育て会議では、具体的な支援の方法、事業内容、ニーズに対する確保策、アンケート結果への対応策等、各団体や関係機関より専門的な意見があり、特にニーズ調査の結果と現状について多くの意見が出されました。今回は、子ども・子育て支援新制度を進める上で、大きな制度改革に伴う初めての計画策定なので、次年度以降も会議を開催し検証を行い、計画の見直しを含め、継続して審議をしていくことにしました。



小川 清正 議員

東日本大震災被災者支援について伺う



**質 問**  
鹿沼市へ定住を希望する被災者への行政の支援について伺う。

**答 弁(市長)**  
新たな担当部署で震災被害者の方々の相談に対応します。

東日本大震災に伴い、東京電力福島第一原子力発電所の事故が発生し、本市では福島県飯館村等から多くの避難者の方をフォレストアリーナや北部防災コミュニティセンターで受け入れさせていただきました。福島県に戻られた後も、飯館村の皆さんと交流を続けており、花火大会や鹿沼ぶつけ秋祭り等にお

招きしたり、また継続して本市職員を飯館村に派遣しています。現在、震災被災者支援に限った特別相談窓口はありませんが、鹿沼市で避難生活を送られている方々のグループ「鹿沼地区福島震災会」と本市のボランティアの皆さんの交流会の中で、移住に関する相談があり、現在5世帯が定住されているということです。平成27年度から、IJUターン等、本市への定住を希望する方に対しワンストップで対応する担当部署を設置する予定ですので、その中で震災被災者の方々の相談にも対応させていただきます。



▲3月11日に開催された「避難者ふれあいコンサート」

小松 英夫 議員

児童福祉の取り組みについて伺う



**質 問**  
児童虐待への対応状況、担当職員への教育内容を伺う。

**答 弁(保健福祉部長)**  
虐待の発生予防、早期発見については関係機関と連携して対応しています。

虐待への対応は、保護者等に対する支援が専門的知識に基づき、適切に行われることが必要となります。虐待対応に係る職員は児童福祉士任用講習、医療・保健従事者の児童虐待予防と対応研修、カウンセリング講座等求められる専門的知識を習得するための様々な研修を積極的に受講しています。

虐待の発生予防と早期発見については、関係する17の機関により鹿沼市要保護児童対策ネットワーク会議を設置し、関係機関と連携して対応しています。特に地域や学校生活の中での虐待の発生予防と早期発見が重要であることから、民生委員児童委員、主任児童委員や学校の教職員との研修会、情報交換会等により児童の見守り体制を強化しています。また、母子保健事業で、出産後に継続して支援が必要であると思われる家庭に対しては、虐待につながるような妊娠前から支援を開始しています。

平成27年7月1日(水)から  
児童相談所全国共通ダイヤルが3桁の番号になります。

いち はやく  
児童相談所 全国共通 ダイヤル **189**

子どもたちや子育てに悩む保護者のSOSの声をいちやくキャッチ!

河川敷のごみ対策について伺う



質 問  
河川敷のごみ対策について現状、改善策を伺う。

答 弁（環境部長）  
地域の皆さんの清掃活動等、環境美化への協力をお願いします。

「鹿沼市きれいなまちづくり推進条例」により、5月、9月の第3日曜日を環境美化の日と定めており、各地区で河川等の一斉清掃を行っています。各地区でクリーン鹿沼事業を実施しており、大芦川では、きれいなまちづくり推進員や地域住民が協力して、行楽客へのごみ持ち帰り啓発、清掃作業を行っています。

ます。黒川では、鹿沼自然観察会が栃木県鹿沼土木事務所と協働で毎年清掃活動をしています。また、きれいなねっと鹿沼に参加しているボランティア団体や地域住民が自主的な河川清掃活動を行っています。  
ごみは同じ場所に繰り返し捨てられる傾向があるので、監視カメラ設置の検討や警察等関係機関との連携を密にするなどの対応を図ります。美しい水と緑の自然を継承していくために様々な対応策を実施するとともに、地域の皆さんの清掃活動等、環境美化への協力もお願いします。



▲大芦川クリーン作戦の取り組み

子供の貧困対策について伺う



質 問

子供の貧困対策の進め方、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーの配置の考え方について伺う。

答 弁（市長）  
様々な相談に応じ支援を行います。

本年4月から施行される「生活困窮者自立支援法」に基づき生活保護に至る前の生活困窮者に対する支援策として「自立相談窓口」を設置して、様々な相談に応じ支援を行います。子供の学習支援事業についても教育委員会、関係機関と連携を図りながら準備を進めています。

スクールソーシャルワーカーは教育分野に関する知識に加え、社会福祉等の専門的知識等を用いて、児童生徒の環境に働きかけ、支援を行う者で、現在栃木県上都賀教育事務所へ一人配置されています。スクールカウンセラーは児童生徒の臨床心理に関し、高度に専門的知識、経験を有する者で、本市には中学校に7人配置され、中学校と9校の小学校で活動しています。これらの活用は、学校の教育相談の充実、問題行動等の早期発見解決、未然防止に重要な役割を果たしており、貧困対策についても有効であると考えます。





荒井 正行 議員

医療費・医療サービスの  
充実について伺う



休日夜間急患診療所、休日急患歯科診療所の整備の詳細、市民への周知について伺う。

**答 井(市長)**

**施設移転の十分な周知に努めます。**

建物延床面積<sup>264.99</sup>平方メートルの木造平屋建てで、バリアフリー対応の施設となっており、多目的トイレを設置し、障がいのある方や、子供連れの方に配慮しました。特にインフルエンザ等の蔓延を防ぐため、感染症患者用の診療室とトイレを設置しました。また薬剤師を配置することで、患者からの服用等の

質問 質問

休日夜間急患診療所、休日急患歯科診療所の整備の詳細、市民への周知について伺う。

質問に的確な回答と指導ができるようになり、医薬品の品質、在庫管理がこれまで以上に確実に進めると考えています。

移転の周知は、ポスター、チラシを上都賀郡市医師会、鹿沼歯科医師会、鹿沼薬剤師会の会員及び市内医療機関に配布しています。また、市ホームページ、鹿沼ケーブルテレビで周知し、広報かぬまには特集記事を掲載しました。更に、通知、案内等へのチラシ同封、市内小中学校幼稚園、保育園、介護施設、タクシー会社等にもチラシを配布し、施設の移転後も十分な周知に努めていきたいと考えています。



▲貝島町に移転した休日夜間急患診療所、休日急患歯科診療所

増 淵 靖弘 議員

平成27年度鹿沼市政方針  
について伺う



都市間競争が今後高まると思うが、考え方、対応を伺う。

**答 井(市長)**

**総合的なPR戦略を進めます。**

本市は豊かな自然環境、特色ある産業、歴史や伝統文化等、多彩な資源、有利な地理的条件等、大きく発展できるチカラを秘めています。魅力を掘り起し、徹底的に磨き上げることで、本市のイメージを確立し発信力を強め、戦略的に営業を進める体制づくりが必要です。今後「地方版総合戦略」等の策定作業の中で、具体的な検討、人材育成、

商品開発等をスピード感を持って進めたいと思います。本市発展のためには競争意識を持ち、切磋琢磨していこうという考え方は大変重要であると考えます。

しかし課題によっては周辺自治体と連携、協力も重要であり、更に福祉や教育等、国民生活の基本となる分野では、少なくとも県レベルとしてルールを決めて、自治体間の過剰な競争をすべきでないと考えます。平成27年度からは総合的なPR戦略を進めるための担当を設け、各部署が進める施策、市民の産業活動、コミュニティ活動等をアピールしていきたいと考えます。



教育問題について伺う



質 問

北中学校の給排水設備改修の詳細、期待される教育効果を伺う。

答 弁（教育次長）

**給排水管、受水槽の更新、トイレ設備の全面改修を行います。**

北中学校は平成20年度に耐震診断を実施し、平成21年度に屋内運動場の耐震補強工事設計、平成22年度は校舎の耐震補強工事設計と屋内運動場の耐震補強工事を実施しました。平成23年度には東日本大震災の復旧工事を含め、校舎の耐震補強工事を行い、平成24年度に屋内運動場の床改修工事を実施しました。

平成26年度は給排水設備外改修工事の設計を行い、平成27年度に工事を計画しています。

工事内容は給排水管と受水槽の更新、トイレ設備の全面改修を行う計画で、予算額は9,103万2千円です。7月から10月の工事を予定していますが、国庫交付金対象事業となるため、国からの内示を受けた後の工事になります。今回の工事では、トイレの全面改修を行う予定です。これにより衛生環境の向上、特にトイレを快適に過ごせる環境にすることで、学校施設全体を大切に使う心を育んでいただければと考えます。



▲給排水設備改修を行う北中学校

鹿沼市の魅力PRについて伺う



質 問

外国人誘客の取り組み、外国語案内看板等の設置についての考え方を伺う。

答 弁（総務部長）

**外国人向けの情報発信を検討します。**

平成22年度に既存の観光案内看板を見直し、統一感や連続性という観点から「観光案内ネットワーク計画」を作成しています。計画に基づき、英語を付記した統一的なデザインによる観光案内看板を整備しています。更に、「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」のユネスコ無形文化遺産登録を見据え、地方創生交付金

事業の一環として、新たな看板の設置や4か国語に対応した外国語版鹿沼ぶっつけ秋祭りのガイドブック、観光パンフレットの作成に取り組み等、外国からの観光客を受け入れるための環境整備を行います。

今後、在日外国人等を対象としたモデルツアーや平成29年4月にさいたま市で開催される「世界盆栽大会」等の機会をとらえて、効果的かつ的確なPRをしたいと考えます。また、外国人観光客の多くが情報を求めるウェブサイトやSNSによる外国人向けの情報発信を検討し、実施したいと考えます。



▲石橋町交差点付近の案内看板

芳田 利雄 議員

上都賀総合病院の  
補助金返還について伺う



**質問**  
休日夜間急患診療所・休日急患歯科診療所は上都賀総合病院に建てることを前提に財政支援を行った。建設費分2億円の補助金の返還を求めるときと思うがどうか。

**答** 井(保健福祉部長)  
診療所建設について新たな市の負担は生じません。

上都賀総合病院建て替え支援として平成23年度から4年間に地域医療再生補助金、地域総合整備資金貸付金として合計12億円の交付を決定しました。平成25年度までに地域医療再生補助金4億5千万円、地域総合整備

資金貸付金3億5千万円を交付しました。しかし休日夜間急患診療所・休日急患歯科診療所の整備は地域医療再生交付金の補助対象から外れたことにより診療事業運営の主体者である鹿沼市が整備を行うことになりました。そのため鹿沼市から上都賀総合病院への診療所建設費相当分の補助金1億円を減額しました。市が整備を行う診療所の工事費は1億2千万円です。財源として県補助金5千万円を予定しており、補助金の減額分、県補助金あわせて1億5千万円となり、診療所建設に関して新たな市の負担は生じていません。



▲上都賀総合病院

谷中 恵子 議員

北犬飼コミュニティセンターの  
整備について伺う



**質問**  
整備方針、地元住民の参加について考えを伺う。

**答** 井(市長)  
地元の要望を尊重し整備を進めます。

平成24年11月30日付で北犬飼地区コミュニティ推進協議会から提出された要望を考慮し現在地での改築準備を考えています。平成27年度内に建設準備委員会を立ち上げ、地元の皆さんの意見もいただきながら検討を進めます。現在改築中の南押原コミュニティセンターは「鹿沼市公共施設木造・木質化基本方針」に基づき整備を進めてきました。

北犬飼コミュニティセンターも、この方針に基づき、可能な限り木造・木質化を基本に整備していきます。

南押原コミュニティセンターの整備では、自治会長、地元在住市議会議員、利用者団体等からなる建設準備委員会を立ち上げ、意見を集約し、最終的に「千葉省三記念館」を併設した特色ある施設にしてほしい旨の要望書が提出されました。要望をもとに設計に着手し、地元の意向を反映した施設にしました。北犬飼コミュニティセンターの整備も地元の要望を尊重し、効率的な施設となるよう進めます。



▲北犬飼コミュニティセンター

平成27年第2回 3月定例会の結果 定例会で人事等が決まりました。

人事

本会議で人権擁護委員候補者として推薦することに同意しました。

人権擁護委員

小太刀 見代子 (こだちみよこ・西茂呂)

大島 洋子 (おおしまようこ・仁神堂町)

用語解説「人権擁護委員」

人権擁護委員法に基づいて、日本の各市町村に設置される非常勤職。法務大臣が委嘱する民間のボランティア。任期は3年で、再任も可能。給与の支給はないが、職務を行うために要する費用の弁償を受けることができる。日常生活の中で人権尊重思想の普及高揚を図るとともに、人権侵害による被害者を救済し、人権を擁護していく活動をしている。

請願・陳情はこんな方法で

請願・陳情とは、市政全般について議会に実情の善処を要望することです。

そのうち議員の紹介があるものは請願になります。

A4版、署名または記名押印して提出してください。

※注意事項

- ①鹿沼市の権限内の事務に限ります。
②要旨や理由は簡潔に記入してください。
③道路・水路等は地図または略図を添付してください。

請願書 form template with fields for name, address, and introduction by a council member.

市庁舎建て替え計画の見直しやドライブスルー窓口の可能性について伺う



質問

市庁舎建て替え計画の見直し、ドライブスルー窓口を計画に含めることを提案するかどうか。

質 問

総合窓口でワンストップサービスを実現します。

新庁舎整備については、市民の一定の理解は得られていることから、計画中止は考えていませんが、建設工事費が高騰しており、このような状況下での契約、着工は財政上の大きなリスクを伴うため建設工事費の高騰が沈静化するまでの間延期を含め、基本構想の整備スケジュールの見直しを行ってまいります。

ドライブスルーは悪天候時等の利便性の向上に加えて、車の乗り降りが不要になることで、子連れ客や高齢者にも優しいシステムであると認識しています。しかし専用進入路を考慮すると、敷地が狭隘であり、駐車場台数に影響があることや整備の増設に人員の配置等、新たなコストの増大も懸念されるため、ドライブスルーの設置は考えていません。新庁舎の窓口については、総合窓口を設置し、転入や転出等に関する手続きを一度に済ませることができるよう窓口のワンストップサービスを実現してまいります。



▲市庁舎本館1階

～自然と共に歩む人情味あふれる絆のまちづくり～  
**新年度の予算が決定しました。**

■議案第1号 平成27年度鹿沼市一般会計予算について

417億5,000万円、対前年比4.2パーセント増の差し迫った財政需要に対応する予算となっています。前年度から継続して重点的に取り組む、南押原コミュニティセンター、ごみ処理施設の整備、消防救急無線デジタル化、幼児期の教育・保育機能の質的改善を図る「子ども・子育て支援新制度」に係る経費等を計上しています。また、新規事業として、合併10周年を祝う記念事業の開催、生活困窮者自立支援事業、地籍調査推進事業等、教育、福祉の充実や都市基盤の整備促進を図ります。



～堆肥化センター作業用ローダーの更新～  
**処理コストの低減を図ります。**

■議案第18号 物品購入契約の締結について

堆肥化センター堆肥処理仕様ローダー更新に係る指名競争入札を去る1月30日に行った結果、(株)愛全重車輛が2,257万2千円で落札したので、本契約を締結するためのものであります。多額の修繕費が掛かるクレーン、ベルトコンベアーの使用を止めてローダー作業に変更します。そのため老朽化した現行ローダー2台を堆肥処理仕様として更新します。



▲今回更新する車輛と同型のローダー

～こども医療費助成制度が変わります。～  
**就学前の子供の現物給付対象医療機関が  
 県内に拡大しました。**

■議案第34号 鹿沼市こども医療費助成に関する条例の一部改正について

平成27年4月1日診療分以降、就学前の子供が栃木県内の医療機関等で受診する場合窓口での支払いが不要（現物給付）になります。受給資格者証と子供の加入している健康保険証を、医療機関等の窓口で提示することで、保険診療分が無料になります。（※県外の医療機関で受診した場合は、従来通り償還払いによる助成）



～休日や夜間の救急医療～  
**休日夜間急患診療所・休日急患歯科診療所  
 が移転しました。**

■議案第38号 鹿沼市医科歯科急患診療施設条例の制定について

市民文化センター内で休日夜間等に内科・小児科・歯科の診療を行っていた「休日夜間急患診療所」「休日急患歯科診療所」が、4月1日から貝島町に移転しました。受診の際に間違えないよう、ご注意ください。



▲貝島町に移転しました。

提出議案について  
議員の賛否を公表

市長提出議案42件、議員提出議案2件が提出されました。  
議員数25名、表決参加議員数24名（議長は表決には加わりません。）

賛否の分かれた議案

【政和会】小林充・谷中恵子・関口正一・橋本正男  
【鹿正会】佐藤誠・笈則男・赤坂日出男・塩入佳子  
【公明党】荒井正行・鈴木敏雄  
【明峰】津久井健吉・増淵靖弘・横尾武男・富久田耕平  
【無所属市民の会】大島久幸・船生哲夫  
【民主党】大貫毅・小川清正  
【未来】館野裕昭・小島実・湯澤英之・小松英夫  
【日本共産党】芳田利雄

【政和会】小林充・谷中恵子・関口正一・橋本正男  
【鹿正会】佐藤誠・笈則男・赤坂日出男・塩入佳子  
【公明党】荒井正行・鈴木敏雄  
【明峰】津久井健吉・増淵靖弘・横尾武男・富久田耕平  
【無所属市民の会】大島久幸・船生哲夫  
【民主党】大貫毅・小川清正  
【未来】館野裕昭・小島実・湯澤英之・小松英夫  
【無所属】鰐原一男

【無所属】鰐原一男

【日本共産党】芳田利雄

平成27年度予算

- 議案3号 平成27年度鹿沼市公共下水道事業費特別会計予算  
予算総額を25億60万円
- 議案4号 平成27年度鹿沼市簡易水道事業費特別会計予算  
予算総額を2億6,520万円
- 議案5号 平成27年度鹿沼市公設地方卸売市場事業費特別会計予算  
予算総額を1,910万円
- 議案6号 平成27年度鹿沼市農業集落排水事業費特別会計予算  
予算総額を2億960万円
- 議案9号 平成27年度鹿沼市財産区管理会特別会計予算  
予算総額を616万円
- 議案10号 平成27年度鹿沼市水道事業会計予算  
収益的収入、支出は収入総額を14億1,081万円、支出総額を11億8,835万4千円計上し、資本的収入、支出は収入総額を3億9,431万9千円、支出総額を10億9,914万円計上。

平成26年度補正予算

- 議案11号 平成26年度鹿沼市一般会計補正予算(第5号)  
4億4,366万6千円の減、予算総額426億1,883万円
- 議案12号 平成26年度鹿沼市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 議案13号 平成26年度鹿沼市公共下水道事業費特別会計補正予算(第3号)
- 議案14号 平成26年度鹿沼市簡易水道事業費特別会計補正予算(第3号)
- 議案15号 平成26年度鹿沼市介護保険特別会計補正予算(第3号)
- 議案16号 平成26年度鹿沼市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
- 議案17号 平成26年度鹿沼市財産区管理会特別会計補正予算(第2号)  
平成26年度特別会計補正予算の総仕上げとして、各特別会計歳入歳出全般の検討を加え調整したものを。

平成27年度予算

- 議案1 平成27年度鹿沼市一般会計予算  
(13ページ参照)
- 議案2 平成27年度鹿沼市国民健康保険特別会計予算  
予算総額を126億7,660万円
- 議案7 平成27年度鹿沼市介護保険特別会計予算  
予算総額を73億2,630万円
- 議案8 平成27年度鹿沼市後期高齢者医療特別会計予算  
予算総額を9億4,270万円

条例の制定

議案26 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について  
地方教育委行政の組織及び運営に関する法律の一部改正により、教育長が教育委員会の代表とされること等に伴う所要の改正を行うためのものです。

条例の一部改正

議案39 鹿沼市介護保険条例の一部改正について  
平成27年度から平成29年度までの介護保険料の額を定めるとともに、介護保険料の減免申請の期限等を見直すためのものです。



条例の一部改正

議案34号 鹿沼市子ども医療費助成に関する条例の一部改正

(13ページ参照)

議案35号 鹿沼市高齢者福祉センター条例の一部改正

温泉スタンドを廃止するほか、市外在住者の使用料を市内在住者の使用料に統一し、施設の利用の促進を図るためのものです。

議案37号 鹿沼市学童保育館条例の一部改正

児童福祉法の一部改正に伴い、学童保育館の利用者の範囲を小学校高学年の子どもまで拡大するためのものです。

議案40号 鹿沼市消防職員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

消防団員の資格を市内に勤務する市外在住者等に拡大し、消防団の活動の推進に資するためのものです。

条例の制定

議案36号 鹿沼市保育所条例の制定

子ども・子育て支援法の施行に伴い、本市が設置する保育所の位置づけ、利用資格者、保育の内容等を明確にするためのものです。

議案38号 鹿沼市医科歯科急患診療施設条例の制定

(13ページ参照)

その他

議案19号 辺地に係る総合整備計画の変更

平成23年3月22日第20号議案として議決された西大芦辺地に係る総合整備計画及び平成26年3月19日第19号議案として議決された上・中粕尾辺地に係る総合整備計画について、辺地における計画事業の変更を行うためのものです。

議案20号 下水道資源化工場施設の建設及び維持管理に関する事務の委託に関する規約の変更

平成27年4月から佐野市が下水道資源化工場施設に関する事務の管理及び執行を栃木県に委託することに伴い、下水道資源化工場施設の建設及び維持管理に関する規約の一部を変更することについて、栃木県と協議するためのものです。

議員提出議案

議員案4号 鹿沼市議会委員会条例の一部改正

地方自治法第121条（長及び委員長等の出席義務）が改正されたため、条例中の「教育委員会の委員長」を「教育長」に改めるものです。

議員案5号 市行政推進調査特別委員会の設置

本市行政の推進施策を調査するため、特別委員会を設置するものです。



全議員が賛成した議案

人事

議案41号 人権擁護委員候補者の推薦

議案42号 人権擁護委員候補者の推薦

(12ページ参照)



物品購入・工事請負

議案18号 物品購入契約の締結

(13ページ参照)

議案21号 工事請負契約の締結

消防救急デジタル無線整備工事後審査型条件付き一般競争入札を1月27日に行い、その結果、電気興業株式会社東京支店が4億3,524万円で落札したので、本契約を締結するためのものです。

議案22号 工事請負契約の変更

平成26年2月24日第20号議案として議決された平成25年度市道0017号線冠水対策事業導水管布設工事について、その後の一部設計変更及び賃金等の急激な高騰に対処するためのインフレスライド条項の適用により契約金額を3億4,796万5千2百円とするためのものです。

市道路線

議案23号 市道路線の認定

千渡、みなみ町、上殿町、府所町地内における開発行為に伴い、新たに築造された道路を市道として認定するためのものです。

議案24号 市道路線の廃止

深津地内において道路形態のなくなった市道を廃止するためのものです。

議案25号 鹿沼市行政手続き条例の一部改正

行政手続法の一部改正に準じ、行政指導の相手方に対し、許認可等の権限の法令上の根拠等を提示しなければならないこととするほか、市民等が市の機関などに対して、違法な行政指導の中止及び違法な事実に対する処分等を求めることができるようにするためのものです。

議案27号 鹿沼市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

新たに設置する教育相談室長の報酬の額を定めるとともに、家庭相談員の報酬の額を引き上げるためのものです。

議案28号 鹿沼市長等の給与及び旅費に関する条例等の一部改正について

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、市長、副市長及び教育長の給料の額を引き下げるためのものです。

議案29号 鹿沼市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、一般職の職員の給料表を引き上げるとともに、地域手当の級地区分の見直し、管理職員特別勤務手当の支給対象となる勤務の拡大、及び退職手当の調整額の引き上げを行うためのものです。

議案30号 鹿沼市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正

鹿沼市環境クリーンセンター基幹的設備改良工事の実施に伴い、ごみ焼却施設を24時間稼働させることについて、清掃業務手当の額を引き上げるためのものです。

議案31号 鹿沼市特別会計条例の一部改正について

西茂呂土地区画整理事業費特別会計、見笹園事業費特別会計、都市開発資金事業費特別会計を廃止するためのものです。

議案32号 鹿沼市手数料条例の一部改正

長期優良住宅建築等計画に基づく住宅に係る住宅性能評価書の写しの添付があった場合における当該計画の認定に要する手数料の額を定めるためのものです。

議案33号 鹿沼市適応指導教室条例の一部改正

平成27年4月から適応指導教室を栗野福祉センターに移転するとともに、教育相談の業務を市民情報センターにおいて行うためのものです。

議会からの **お知らせ****全国から行政視察を受け入れています。**

毎年、全国各地の地方議員の皆様が、調査・研究のため鹿沼市を訪れています。鹿沼市議会では、本市の特色ある施策や、施設を全国に向けて発信する貴重な機会ととらえ、積極的に行政視察の受け入れを行っています。平成26年度は15市町議会の皆様を鹿沼市にお迎えしました。

団体	視察目的	団体	視察目的
茨城県古河市	議会基本条例について	千葉県富津市	まちなか活性化について
群馬県玉村町	まちの駅「新・鹿沼宿」	京都府京丹後市	まちの駅「新・鹿沼宿」
長崎県大村市	土採取事業規制条例について	宮城県富谷町	まちの駅「新・鹿沼宿」
栃木県高根沢町	議会報告会について	宮城県大和町	まちの駅「新・鹿沼宿」
栃木県さくら市	粟野第一小学校校舎の概要	宮城県石巻市	まちの駅「新・鹿沼宿」
宮城県多賀城市	議会だよりについて	福島県喜多方市	まちの駅「新・鹿沼宿」
宮城県小林市	議会報告会、議会だよりの編集	北海道網走市	まちの駅「新・鹿沼宿」
栃木県下野市	建築確認・開発許可事務について	議員、随行併せて81名の受け入れをしました。	

**公設市場を視察しました。**

環境経済常任委員会では議会閉会中の継続調査として「公設市場について」を調査テーマに掲げ活動しています。1月27日に宇都宮中央卸売市場、鹿沼市公設市場の視察を実施しました。宇都宮中央卸売市場では、水産、青果セリを視察し、「活性化ビジョン」の概要等を、鹿沼市公設市場では経営状況、施設の修繕方針について説明を受けました。

**議会カレンダー ～議会を傍聴しませんか～**

5月	6月						
月	火	水	木	金	土	日	
5/25	26	27	28	29	30	31	
10:00 議会運営委員会							
6/1	2	3	4	5	6	7	
10:00 本会議(第1日) 提出議案の説明							
8	9	10	11	12	13	14	
		9:00 議会運営委員会 10:00 本会議(第2日) 議案質疑・一般質問	10:00 本会議(第3日) 議案質疑・一般質問	10:00 本会議(第4日) 議案質疑・一般質問			
15	16	17	18	19	20	21	
	10:00 総務常任委員会 環境経済常任委員会	10:00 文教民生常任委員会 建設水道常任委員会		9:00 議会運営委員会 10:00 本会議(第5日) 採決			

※なお、正式な日程は議会運営委員会で決定します。詳細は議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせください。(電話63-2203)

**本会議の動画配信をしています。**

動画配信サイト You Tube で本会議の映像を録画配信しています。鹿沼市ホームページの「市議会」バナーより入り、ご覧になりたい内容をクリックしてください。

**議員の辞職**

平成27年3月31日付で、湯澤英之議員、佐藤誠議員が議員を辞職しましたので、ご報告します。

**表紙の写真は**

石裂山登山道に並んで立っている県内最大のカツラの木です。この形状から、古くから「縁結び」のご利益があるご神木として信仰を集めています。

(画像提供：鹿沼市観光交流課)